

画像や動画の活用

特別支援学級

よりよい活動するために考え合おう

具体的な姿(場面)を画像や動画で共有している様子

活用の仕方



←①前回の活動を振り返り、本時の活動の願いや目的を明らかにする。



↑②交流学級の仲間の様子を見て、よりよい姿を見つけ、自分にも取り入れることができそうなどころがないかを考える。

③自分たちが行った活動を→動画で振り返り、意見交換する。



【個人追求時】

- ①前の活動の中でも、どの場面を振り返っているのか分かるように場面を選択して提示する。
- ②児童自身では、なかなか気付くことができない場面を切り取って提示する。
- ③自分自身の姿や活動の様子を客観的に振り返ったり、その姿や活動を自分以外の人はどうとらえるか意見を聞きたい時に示したりする。

教師の指導のポイント

- どんな視点で振り返ったり、考えたりするのかを理解した上で、動画や画像を観る。また、自分で撮影する際も、次の活動に生かすためには何を記録として残すとよいのかを共有することを大切にする。さらに、児童生徒が動画や画像のどの部分からそう考えたのか、根拠となる部分を示すことができるようにする。